

学校だより

令和6年5月1日

ふるさとに誇りをもち 心豊かで たくましく生きる児童の育成
～笑顔いっぱい 夢いっぱい ともに学び ともに歩む～

文責 学校長 延東省典

どうぞよろしくお願いいたします。

4月1日付けで、校長として着任いたしました延東省典（えんどうよしのり）と申します。

美作第一小学校のよき伝統は守りつつ、時代に合わせ変革すべきところは大胆に、思い切って学校改革をすすめて参りたいと思います。

そのためにも、美作第一小学校の応援団が増えるよう教職員と力をあわせて努力する所存です。

ご理解とご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

参観・学級懇談並びに PTA 総会へのご参加

ありがとうございました。

今年度初めての参観日、学校や子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。きっと子どもたちも（特に1年生は）張り切って頑張っていたのではないのでしょうか。

這えば歩めの親心…。席に座っていれば「発表して欲しいな」、発表する姿をみれば「手はまっすぐあげて、もっと大きな声で」と思いますよね。しかし、自分が子どもの立場ならどうでしょう。自分なりに頑張ったことを評価されず、要求だけが高まると気持ちが萎えてしまいませんか。

まず、よかったと感じたところをぜひ伝えてあげてください。そして、「もっと〇〇だったら私は嬉しいな」とI(愛)メッセージで伝えてみてあげてください。きっと子どもたちは自己改革していきますよ。

PTA 総会では、校長としての思いをお話しさせていただきました。その1つが、学校としての3つの重点目標についてです。

①学力＝「自分で学ぶ力」の育成

②自己肯定感（自分が好き、自分は自分）

自己有用感（認められている、求められている）

非認知能力（点数にすることのできない力）

※本校が求める6つの力の育成

- | | |
|-----------|----------|
| I 自己理解力 | IV 楽しむ力 |
| II 粘り強い力 | V 協働する力 |
| III 挑戦する力 | VI 思いやる力 |

③心身の健康と安全を大切にする児童を育成

これらの力を育てるために、家庭と学校をより連携させたいこと、また、子どもたちの意見や気持ちをしっかりと傾聴していただき、尊重していただきたいことなどをお願いさせていただきました。

その中で、「流石」（さすが）と言われるようになるためには、多くの経験が必要であり、その機会を子ども達から奪わないでいただきたいこともお願いいたしました。ときに子どもたちはぶつかり合い、けんかをしたり仲よくなったりしながら、成長していくものです。親が前に立ち、雨風を払いのけ、しのいでやることだけが子どもを愛するということではありません。ぜひ、学校と情報を共有しながら、ときにアドバイスを与えたり、思いをゆっくりと聞いてゆったりしながら、子どもたちが自分の人生を豊かに、幸せに生きていくことができる力を子ども自身が身に付けることができるよう、支えていただければと願います。

学校だよりですが、行事の様子のご報告だけでなく、美作第一小学校としての考えや思いがお伝えできるようなものにしたいと考えています。

GW 後半も、安全でステキなお休みにしてください。